

「データでわかった働く議員第8位」

(2007.10.6)

10月6日付「週刊東洋経済」に「数値データでわかった働く議員」が掲載され、「参議院議員の国会での発言量ランキング」の第8位に辻泰弘が見事ランクインしました。

同ランキングは、今年1月から7月までの通常国会における国会での総発言文字数で捉えたものです。地元を新幹線で往復しながら、車中で考え、夜中にまとめた質問を翌朝一番の委員長で大臣に質すなど、極めてハードなスケジュールながらも、年金・医療・介護・福祉・雇用・労働分野の国会活動に心血を注ぎ、全身全霊を賭けて取り組んで結果です。

今度お会いした時には、「108万に引き続く8位」、よく頑張ったナとほめてやって下さいネ！

「辻泰弘国会ニュースNo.61」(2007.10.5) 掲載

■参議院議員の国会での発言量ランキング					
	氏名	会派	総発言文字数	総登場回数	総発言回数
1	桜井 充	民主	259,384	25	798
2	若林正俊	自民	227,087	53	379
3	福島瑞穂	社民	200,882	41	843
4	小池 晃	共産	185,053	31	519
5	林 芳正	自民	173,573	44	343
6	藤末健三	民主	160,150	24	268
7	近藤正道	社民	155,375	42	372
8	辻 泰弘	民主	146,255	11	402
9	仁比聡平	共産	133,720	28	349
10	足立信也	民主	132,652	22	362

「週刊東洋経済」(2007.10.6) 掲載